



平成 19 年 2 月 16 日

各 位

会 社 名 日本工業検査株式会社
代表者名 代表取締役社長 林 弘
(JASDAQ・コード: 9784)
問合せ先
役職・氏名 取締役管理本部長 菅野 毅
電 話 044-366-6000

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年11月22日に公表いたしました平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の連結及び個別の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期 通期連結業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	7,800	559	228
今 回 修 正 予 想 (B)	8,200	640	310
増 減 額 (B - A)	400	81	82
増 減 率	5.1	14.5	36.0
前 期 (平 成 18 年 3 月 期) 実 績	7,828	557	407

2. 平成 19 年 3 月期 通期個別業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	7,500	460	240
今 回 修 正 予 想 (B)	7,900	560	310
増 減 額 (B - A)	400	100	70
増 減 率	5.3	21.7	29.2
前 期 (平 成 18 年 3 月 期) 実 績	6,869	467	414

3. 修正の理由

(1) 連結業績

通期予想の売上高につきましては、検査部門・焼鈍部門が引き続き順調に推移しており前回予想を上回る見込みであります。

検査部門は、各石油・石油化学関連の各種検査、屋外貯蔵タンク等各種タンクの開放検査、LNGのサテライト基地の建設に伴う各種検査や、ガス・パイプラインの新設工事に伴う検査など順調に推移しております。

計測部門は、高速道路、一般道路の鋼製橋脚及び一般橋梁等の補修・補強に関連した計測は順調に推移しております。また、JR関係の計測は、新規の受注により徐々に売上に貢献し始めております。一方、住宅産業・建設業における構造実験・振動実験等の研究・開発に関連した計測は低調であります。

焼鈍部門は、石油・石油化学関連の定期点検工事・保全工事に伴う焼鈍工事は順調に推移しております。一方、原子力・火力発電所の定期点検は低調であります。

利益面につきましては、売上高が前回予想を上回ったことにより、経常利益・当期純利益ともに予想を上回る見込みであります。

(2) 個別業績

個別業績修正の理由は、連結業績修正の理由に記載のとおりであります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上